

長年の活動が評価 農業関係表彰者が市長訪問



農業に関する各種活動が評価され表彰を受けた3人が3月25日、受賞報告に土野市長を訪れました。受賞者は、「明日の農山漁村を担う女性」農林水産副大臣賞の桜本美奈子さん（前列左）。「農業簿記利用優良経営表彰事業」実践奨励賞の黒木与重郎さん（後列右）。「農山漁村女性チャレンジ活動表彰」優良賞のひだあねさ特産グループ（川尻富士子代表・前列右）です。受賞おめでとうございます。

ホタルの飼育を劇で発表 快適環境づくり市民会議推進大会



高山市快適環境づくり市民会議の推進大会が3月25日、市役所で開かれ、今年度の活動報告などが行われました。大会では活動発表として、ホタルの飼育に取り組んだ三枝小学校4年生が、生態や地域の川を守ることの大切さを劇で発表。またシルバー人材センターの梶井正美理事長は、昨年取り組んだ特定外来植物の除去作業について講演しました。

きらびやかな平安行列 飛驒生きびな祭り



飛驒地方に春の訪れを告げる「飛驒生きびな祭り」が4月3日、飛驒一宮水無神社で行われ、内裏や后などに扮した女性9人らが、きらびやかな行列を繰り広げました。また境内では、「まゆびな」をはじめとする地元特産品の販売や、獅子舞など伝統芸能の披露もあり、訪れた約4,500人の観光客は一足早い春のイベントを楽しんでいました。

友好の記録を一堂に デンバーの思い出コンテスト



高山市とデンバー市の姉妹都市提携50周年を記念して、「デンバーの思い出コンテスト」の表彰式が4月6日、市役所で行われました。写真と随筆の部門に9点が寄せられ、最優秀賞には写真部門で白井登士男さんが、随筆部門では江黒永寿さんがそれぞれ選ばれました。なお市役所1階ロビーで4月16日（金）まで展示しています。この機会にぜひご覧ください。



奇跡の桜、夜空を彩る 荘川桜ライトアップ

ダム建設により湖面に沈む運命にあった老桜2本は、桜を思う人々の力によって今の地に移されました。水没したふるさとを見守りながら、美しい桜花を咲かせています。その桜「荘川桜」は、満開を迎えてから3日間、日没から午後9時まで特別にライトアップをします。夜空に照らされる奇跡の桜をご覧ください。

●場所 荘川町中野（荘川桜公園）

問合せ先 荘川観光協会
☎05769-2-2272